

KANDA

HOLDINGS

第109期事業報告書
2021年4月1日～2022年3月31日

私達は、お客様に満足されるサービスを提供し、お客様と共に繁栄します。

株主の皆様へ



代表取締役社長
原島 藤壽

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、ここに当社グループの2022年3月期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）の報告書を作成いたしましたので、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

● 当期の業績について

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進み、経済社会活動に持ち直しの兆しも見られましたが、新たな変異株による感染が拡大したことや、ウクライナ情勢の緊迫化に伴うエネルギーや原材料価格の上昇等、予断を許さない状況が続きました。

このような経済環境の中、物流業界におきましては、国内外における貨物量は回復傾向であるものの、原油

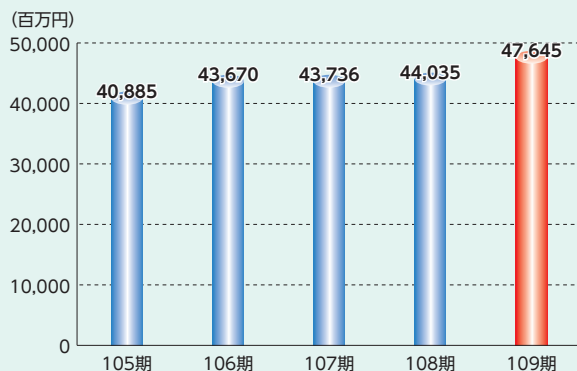
価格の高騰による燃料価格の負担がさらに増加するなど依然として厳しい環境にあります。

当社グループにおきましては、国内部門では、食品・衛生用品・日用雑貨等の貨物量が引続き堅調に推移しました。一方、国際部門につきましては、世界各地の経済活動制限により減少した国際輸送需要が増加に転じる中で、航空便の減便、コンテナ不足、港湾混雑等による航空・海上貨物輸送スペースの供給不足といった要因が加わり、特需的な需給の逼迫とそれに伴う運

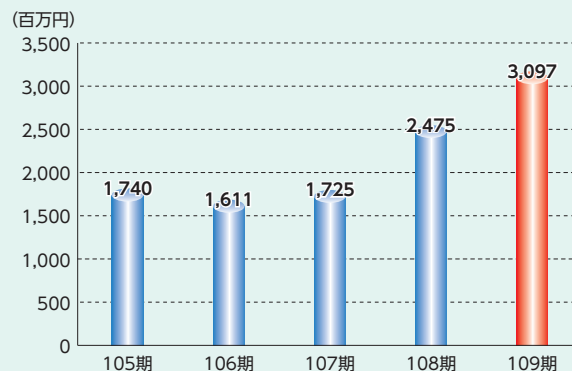


Financial Highlights

営業収益



経常利益



賃高騰の状態が継続しました。

このような状況の下、引続き適正運賃の確保、社会的なインフラとしての意識を強くした営業活動等により利益の向上に努めてまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の営業収益は、47,645百万円（前期比8.2%増）となり、営業利益は3,028百万円（前期比28.1%増）、経常利益は3,097百万円（前期比25.1%増）となりました。また、グループ会社2社において固定資産の減損損失243百万円を計上し、親会社株主に帰属する当期純利益は1,948百万円（前期比29.8%増）となりました。

● 次期の見通しについて

今後のわが国経済状況は、新型コロナウイルス感染症の新たな変異株による感染の発生や、ウクライナ紛争等地政学的リスクの高まりやそれに伴うエネルギー・原材料単価の高騰等、景気全般の下振れリスクもあり、予断を許さない状況が続くものと思われま。

当社グループは引き続き、新規業務の獲得、グループ会社間の連携強化および収益構造の改善に取り組むほか、M&Aや物流現場に先端技術を導入していくことに積極的に取り組んでまいります。また、従業員の健康・感染予防等に十分注意しながら、全社一丸となって物流

を止めないという使命を果たしてまいります。

通期の業績予想につきましては、連結営業収益48,800百万円、連結営業利益3,100百万円、連結経常利益3,150百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,080百万円を見込んでおります。

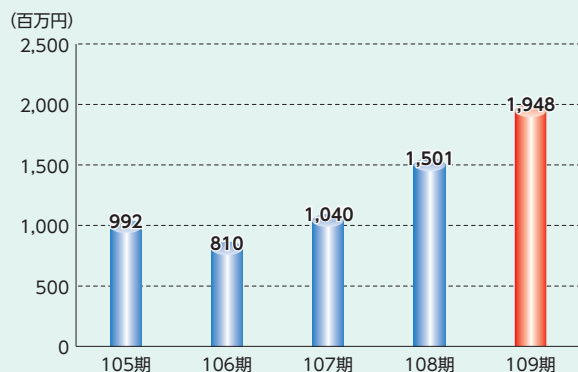
● 配当金について

当社グループは、株主への利益還元を重要な経営課題と認識し、業績動向等を勘案したうえで安定的な配当を継続して行うことを基本方針としております。また、内部留保につきましては、予断を許さない経済状況が続く中、経営基盤の確立、収益力向上のための原資として活用していく予定であります。

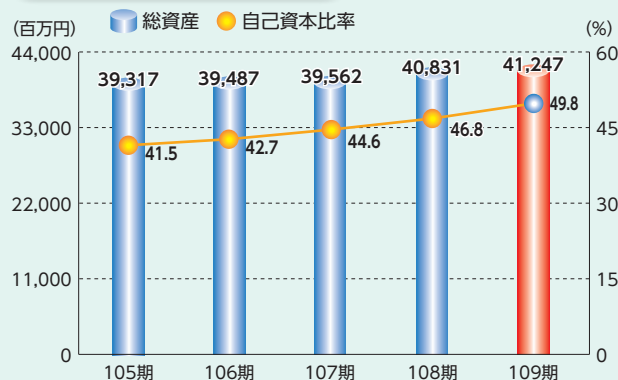
当期の期末配当金につきましては、1株当たり16円とさせていただきます、既にお支払いしている中間配当金16円と合わせ年間では32円とさせていただきます。

次期の配当金につきましては、上記基本方針のもと連結業績予想も勘案し、1株当たり中間配当金については1円増配の17円、期末配当金は1円増配の17円とし、年間配当金は1株につき34円とさせていただきます予定であります。

親会社株主に帰属する当期純利益



総資産／自己資本比率



堀切運輸がカンダグループの一員になりました。

- ・カンダホールディングス株式会社は、2022年2月、堀切運輸株式会社の全株式を取得しました。
- ・堀切運輸株式会社は、段ボール原紙等の重量物の配送に特化した会社として、関東一円と東北・北陸・中京・関西・中四国まで、幅広いエリアにネットワークを展開しています。
- ・カンダグループに、堀切運輸株式会社が加わることで、さらなる成長と発展を目指してまいります。



【会社概要】

会社名	堀切運輸株式会社
代表者	代表取締役社長 佐藤 博樹
創業	1961年12月
所在地	埼玉県八潮市西袋386番地



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当期 2022年3月31日現在	前期 2021年3月31日現在		当期 2022年3月31日現在	前期 2021年3月31日現在
資産の部			負債の部		
流動資産	15,458	14,671	流動負債	13,374	13,474
現金及び預金	5,500	4,699	支払手形及び 営業未払金	3,817	3,382
受託現金	2,767	3,295	短期借入金	3,549	3,513
受取手形及び営業未収金	—	5,137	未払法人税等	525	525
受取手形、営業未収金及び契約資産	5,665	—	預り金	2,873	3,390
棚卸資産	149	149	賞与引当金	340	288
前払費用	342	305	その他の引当金	—	6
リース投資資産	667	816	その他	2,268	2,367
その他	374	278	固定負債	7,309	8,218
貸倒引当金	△9	△10	長期借入金	3,469	4,191
固定資産	25,789	26,160	リース債務	804	1,039
有形固定資産	20,988	21,596	役員退職慰労引当金	300	200
建物及び構築物	8,477	8,988	退職給付に係る負債	1,090	1,016
土地	9,879	9,855	資産除去債務	43	54
その他	2,630	2,751	その他	1,600	1,715
無形固定資産	808	523	負債合計	20,684	21,693
投資その他の資産	3,991	4,041	純資産の部		
資産合計	41,247	40,831	株主資本	20,128	18,517
			その他の包括利益累計額	418	606
			非支配株主持分	16	14
			純資産合計	20,563	19,138
			負債純資産合計	41,247	40,831



連結損益計算書

(単位：百万円)

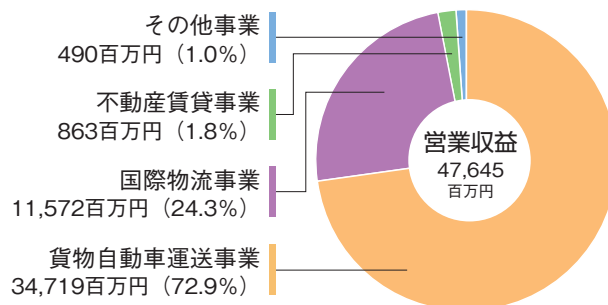
	当期 2021年4月 1日から 2022年3月31日まで	前期 2020年4月 1日から 2021年3月31日まで
営業収益	47,645	44,035
営業原価	42,406	39,564
営業総利益	5,239	4,470
販売費及び一般管理費	2,210	2,106
営業利益	3,028	2,364
営業外収益	194	246
営業外費用	125	135
経常利益	3,097	2,475
特別利益	52	64
特別損失	250	342
税金等調整前当期純利益	2,899	2,197
法人税等	950	696
当期純利益	1,949	1,501
非支配株主に帰属する当期純利益	0	0
親会社株主に帰属する当期純利益	1,948	1,501

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当期 2021年4月 1日から 2022年3月31日まで	前期 2020年4月 1日から 2021年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,804	3,613
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,935	△1,012
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,296	△1,597
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	574	1,004
現金及び現金同等物の期首残高	4,699	3,677
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	17
現金及び現金同等物の期末残高	5,273	4,699

事業別営業収益の状況



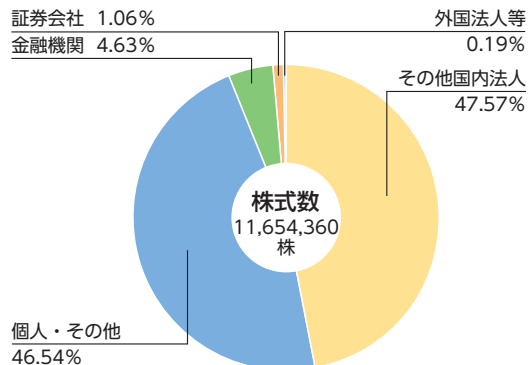
株式の状況

(2022年3月31日現在)

●発行可能株式総数	38,000,000株
●発行済株式の総数	11,654,360株
●株主数	5,033名
●大株主	

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社原島不動産	3,945	36.65
カンダ従業員持株会	576	5.35
株式会社三井住友銀行	409	3.80
カンダ共栄会	389	3.61
原島藤壽	349	3.24
株式会社原島本店	348	3.23
原島恭子	327	3.03
高橋彰子	223	2.07
三菱ふそうトラック・バス株式会社	133	1.23
南関東日野自動車株式会社	122	1.13

(注) 1. 上記のほか、当社所有の自己株式891千株があります。
2. 持株比率は自己株式を控除して算出しております。



会社概要

(2022年3月31日現在)

会社概要

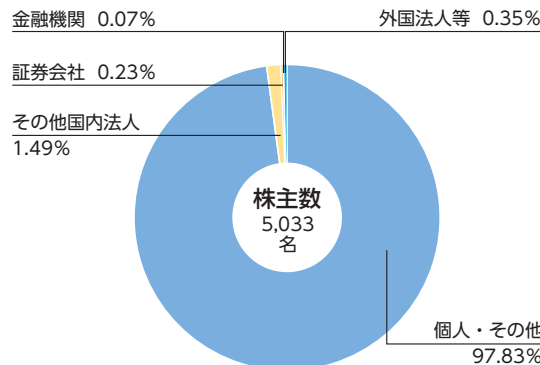
商号	カンダホールディングス株式会社
所在地	東京都千代田区神田三崎町三丁目2番4号
創業	1943年11月
資本金	17億7,278万4,000円
従業員	連結 2,543名

役員

(2022年6月28日現在)

代表取締役社長	原島藤壽
専務取締役	山崎唯
常務取締役	中谷智
取締役	江文順一
取締役	加藤俊彦
取締役	齊藤実
常勤監査役	土屋ミチ子
監査役	真下芳隆
監査役	大室幸子

(注) 1. 取締役の加藤俊彦氏および齊藤実氏は、社外取締役であります。
2. 監査役の真下芳隆氏および大室幸子氏は、社外監査役であります。



(注) 株式数比率・株主数比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日
 剰余金の配当基準日 毎年3月31日
 (中間配当を行う場合は9月30日)
 定時株主総会 毎年6月下旬
 単元株式数 100株
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
 みずほ信託銀行株式会社



	証券会社に口座をお持ちの場合	証券会社に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先・ 電話お問い合わせ先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
各種手続きのお取扱い先 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更、マイ ナンバーのお届けなど)	お取引の証券会社になります。	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取り扱いできませんの でご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 みずほ銀行 本店および全国各支店	
ご 注 意	支払明細発行については、右の「特別口座の場 合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各 種手続きのお取り扱い先をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式 売買はできません。証券会社に口座を開設し、株式の 振替手続きを行っていただく必要があります。

公告方法 電子公告 (<https://kanda-web.co.jp/>)
 ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすること
 ができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

○配当金計算書について
 租税特別措置法により、株主様に支払配当金額や源泉徴収税額等を記載した支払通知書を通知する
 こととなっています。つきましては、支払通知書の法定要件を満たした配当金計算書を同封してお
 ります。なお、配当金を株式数比例配分方式によりお受け取りの場合、源泉徴収税額の計算は証券
 会社にて行われますので、支払通知書につきましては、お取引の証券会社へご確認ください。

○株式等に関するマイナンバーのお届出のお願い
 株式等の税務関係のお手続に関しては、マイナンバーのお届出が必要です。
 お届出が済んでいない株主様は、上記お問い合わせ先へマイナンバーのお届出をお願いします。

単元未満株式（100株未満）をお持ちの株主様へ

単元未満株式ご所有の株主様へは単元株（100株）への買増が可能となっております。なお、従来どおり単元未満株の買取（当社へ売却）も行っており
 ます。

特別口座に単元未満株式をお持ちの株主様は株主名簿管理人（みずほ信託銀行）へお問い合わせください。証券会社の口座に単元未満株式をお持ちの株
 主様はお取引証券会社へお問い合わせください。

株主優待のお知らせ

当社は、株主の皆様のご支援にお応
 えするために、下記のとおり株主優待
 をご用意しております。

《優待対象》

毎年3月31日現在の当社株主名簿に
 記載された100株以上保有の株主様に
 対し、年に1回贈呈

《優待内容》

- ・保有株式100株以上500株未満
1,000円の図書カード 1枚
- ・保有株式500株以上1,000株未満
1,000円の図書カード 2枚
- ・保有株式1,000株以上2,000株未満
1,000円の図書カード 3枚
- ・保有株式2,000株以上3,000株未満
1,000円の図書カード 4枚
- ・保有株式3,000株以上
1,000円の図書カード 5枚

《贈呈時期》

毎年6月の定時株主総会終了後に発送



21世紀の総合物流企業

カンダホールディングス

東京都千代田区神田三崎町三丁目2番4号 TEL 03-6327-1811

